

# 第三次中期経営計画（電気事業）における 令和2年度実績の評価結果について

愛媛県公営企業管理局

令和2年3月に策定した第三次中期経営計画（電気事業）の令和2年度実績の評価結果は次のとおりです。

## 1 数値目標（17ページ）

電気事業では、「（1）再生可能エネルギーの安定供給」「（2）効率的な経営と地域貢献」「（3）危機に強い施設整備と体制の維持」「（4）環境に配慮した事業の実施」の4項目を基本目標とし、それぞれに数値目標を掲げて経営に取り組んでいます。

令和2年度における数値目標の達成状況は以下のとおりです。

### 【令和2年度における数値目標の達成状況】

#### （1）再生可能エネルギーの安定供給

項目	計画年度	目標値	令和2年度の状況
更新計画の推進	R4年度	肱川発電所の運転再開（R5.2）	更新工事を施工中です。
	R11年度末	銅山川第一発電所（1号機）更新工事の着手	未着手 （令和2年3月に更新計画を策定済みで、今後着手予定です。）
堆砂対策の実施	R11年度	中山川逆調整池ダム貯水容量の確保 127千m <sup>3</sup>	106千m <sup>3</sup> 〔R元年度末：95千m <sup>3</sup> 〕

#### （2）効率的な経営と地域貢献

項目	計画年度	目標値	令和2年度の状況
経常収支比率	肱川発電所更新期間中（R2～4年度）	115%以上の達成	134.4%
	肱川発電所更新後（R5年度以降）	125%以上の達成	—

#### （3）危機に強い施設整備と体制の維持

項目	計画年度	目標値	令和2年度の状況
施設の耐震化率	R11年度	耐震設計 100% 耐震化 76.9% （R13年度末 100%）	耐震設計 23.1% 耐震化 23.1% （計画的に耐震設計と耐震工事を実施しています。）

(4) 環境に配慮した事業の実施

項目	計画年度	目標値	令和2年度の状況
温室効果ガスの排出量削減	R11年度	発電電力量の増加 R元年度比 105%以上	102% (計画的に発電電力量の増加を進めています。)

2 中期経営見通し (22・23ページ)

令和2年度における決算等の状況は以下のとおりです。

(1) 損益収支

(単位：百万円)

	令和元年度 【実績】	令和2年度	
		見込	実績
供給電力量 (MWh)	233,423	227,290	237,883
総収益	2,822	2,761	3,019
経常収益	2,822	2,761	3,019
電力料収入	2,586	2,564	2,846
面河ダム管理費 分担金	81	80	80
その他	155	117	93
総費用	2,728	2,509	2,431
経常費用	2,404	2,309	2,247
人件費	459	468	504
修繕費	602	659	535
減価償却費	478	483	477
支払利息	47	39	38
面河ダム管理費	81	80	78
その他	737	580	615
特別損失	324	200	184
損益	94	252	588

(2) 企業債残高

(単位：百万円)

	令和元年度	令和2年度	
		見込	実績
企業債総額	1,565	1,550	1,295

3 今後の方針等

公営企業管理局では、令和2年度の実績を令和3年度以降の経営に活かすとともに、適宜計画を見直し、環境と共生する「再生可能エネルギーの安定供給」と「効率的な経営」の実現を目指すこととしています。